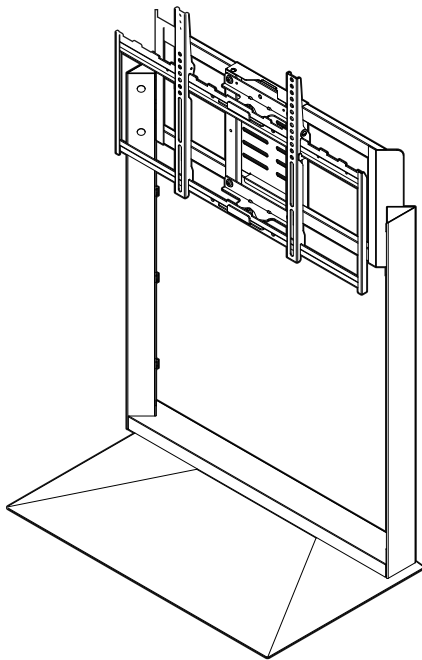




WALL®

WALL INTERIOR TV STAND

— **FRAMESTAND** —

Parts List 部品リスト

Accessory parts 付属部品

Some parts are included in case of loss.

The extra parts are spares.- The number in the tables is the required number.

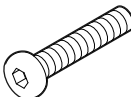
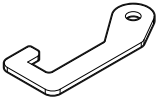
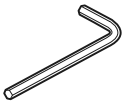
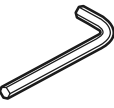
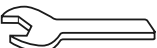
- Use "M", "N" and "O" that match the TV you are installing.
- Please keep any extra parts as you may need them when you replace the TV.

紛失の時の為に、余分に入れている部品もあります。余った部品は予備です。表の数は必要数です。

- M,N,O は取り付けるテレビに合ったものをお使いください。
- テレビを交換する際に必要になる場合がありますので、余った部品を保管することをおすすめします。

Body assembly parts
本体組立用部品

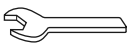
A Phillips screwdriver is required for assembly.
組み立てにはプラスドライバーが必要になります。

A	 × 5 (small long 小・長)	B	 × 2 (large 大)	C	 × 2 (large 大)
D	 × 14 (small short 小・短)	E	 × 19 (small 小)	F	 × 2
G	  × 2 each ずつ	H	 × 4		
J	 × 1 (thin 細)	K	 × 1 (thick 太)	L	 × 1 (large 大)

TV installation parts
テレビ取付用部品

M	 × 4 (small 小)  (15,25,35mm) × 4 each ずつ	N	 × 4 (medium 中)  (15,25,35,45,55mm) × 4 each ずつ	O	 × 4 (large 大)  (15,25,35,45mm) × 4 each ずつ
----------	---	----------	---	----------	--

Fall prevention parts
転倒防止用部品

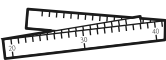
P	 × 1	Q	 × 1	R	 × 1
S	 × 2	T	 × 1 (small 小)		

paper measure
紙メジャー

screw hole measurement tool
ネジ穴計測ツール

spacer (large)
スペーサー (大)

spacer (small)
スペーサー (小)

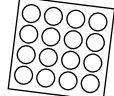
 × 1	 × 1	U	 × 8	V	 × 8
---	---	----------	--	----------	---

cushion sticker
クッションシール

band holder
バンドホルダー

cord band
コードバンド

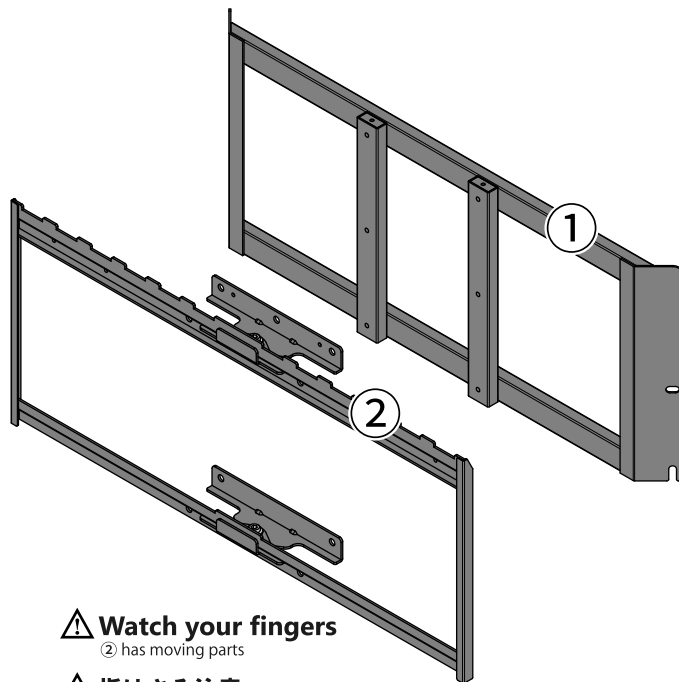
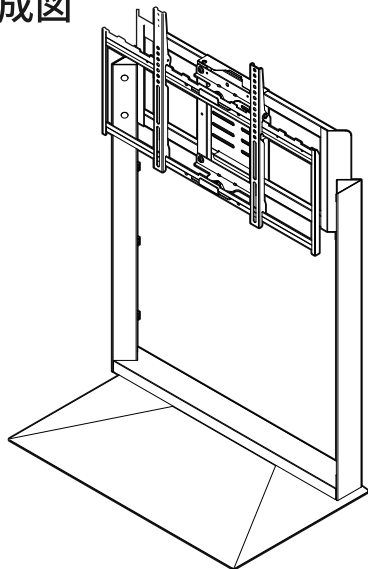
cord cover
コードカバー

W	 × 1	X	 × 8	Y	 × 10	Z	 × 2
----------	---	----------	---	----------	---	----------	---

Main body parts 本体部品の確認

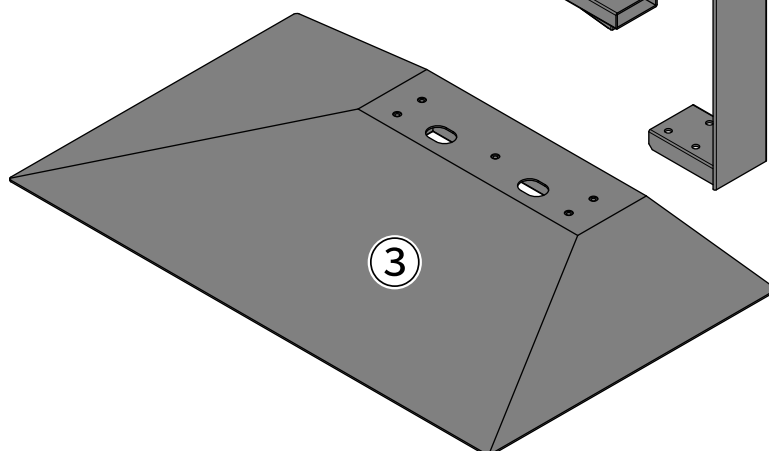
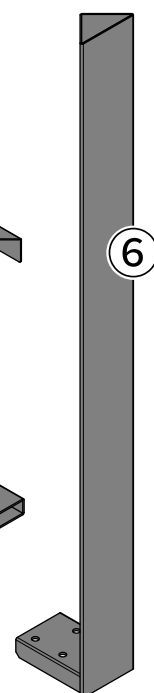
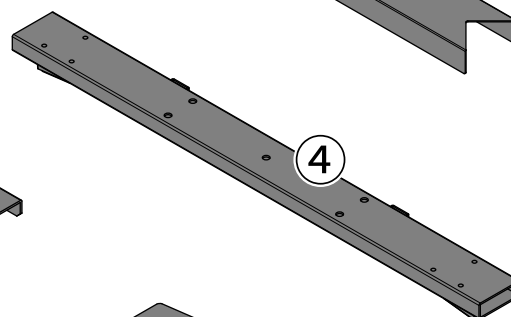
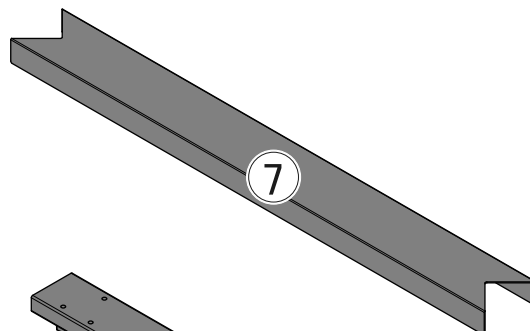
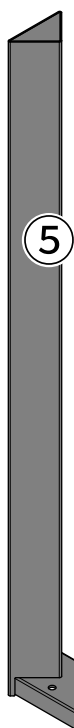
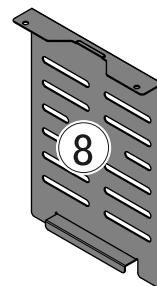
Completion

完成図



⚠ Watch your fingers
② has moving parts

⚠ 指はさみ注意
②は動く部分があります。

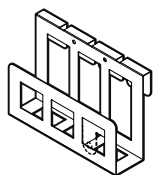


Sold separately

別売

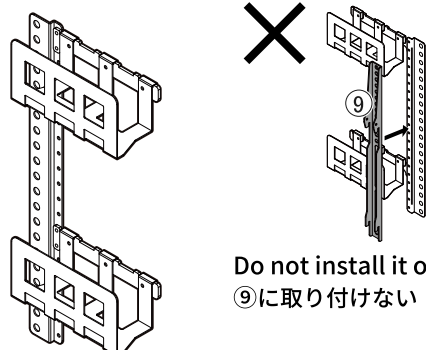
Options to install during assembly
組み立て中に取り付けるオプション

HDD HOLDER HDDホルダー



Before attaching the TV to the stand.
テレビスタンドを取り付ける前

MULTI-DEVICE HOLDER マルチデバイスホルダー



Do not install it on ⑨
⑨に取り付けない

Assembling it between ① and ②.
①と②のあいだに取り付ける

WALL[®]

WALL INTERIOR TV STAND

— FRAMESTAND —

組立説明書 (第1版)

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございました。

この商品を末永く、安全にお使いいただくために、

この「組立説明書」をよく読み正しくご使用ください。

また、これらを必要に応じて見られるよう、大切に保管してください。

免責事項

- ・本製品または本製品の一部の誤使用や誤用に起因するいかなる損害や負傷について、当社は一切の責任を負いません。
- ・当社は、間接的損害や派生的損害についても一切責任を負いません。



注意

- ・本製品には、飲み込むと窒息する恐れのある小さな部品が含まれています。
- ・本製品の組み立ては、お子様の手の届かないところで実施してください。
- ・小さなお子様がいるご家庭では、誤ってスタンドやテレビを転倒させてしまう可能性があるため、必ず転倒防止金具で固定してご使用ください。

- ・以下の場合、当社はいかなる損害賠償の責任も負いません。

- 1) お客様が本製品を第三者に転売または再販された場合。
- 2) 不注意や不適切な取り扱いによる故障や破損の場合。
- 3) 他の製品との組合せにより生じた故障及び損傷の場合。
- 4) 天災、火災、環境破壊、有害物質、戦争、異常電圧、外部要因による故障または損傷の場合。
- 5) 本来の目的以外の用途に使用された場合。

この商品は日本の株式会社ナカムラの企画・品質管理によって中国（原産国）で製造しました。

品質向上の為に改良に伴い一部仕様が異なる場合があります。

販売元 株式会社ナカムラ
〒145-0065 東京都大田区東雪谷 4-20-10

公式ブランドサイト <https://equals.tokyo/>

製品についてのお問い合わせ info@equals.tokyo

お問い合わせフォーム



⚠ 組立の前に必ずご確認ください。

本製品は、テレビの機種によってお取り付けできないものがあります。

下記を参考に、組み立てる前に取り付けが可能か必ずご確認ください。

製造ロットや製造場所の違いなどにより商品によって色合いが異なる場合がありますのでご了承ください。

1. お手持ちのテレビが下記3項目すべてに該当することをご確認ください。

1-1. テレビのサイズが 32V ～ 80V であること

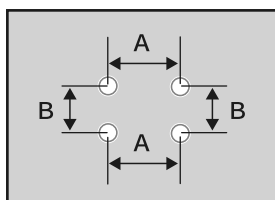
1-2. テレビの重量（スタンドを含まず）が 40kg 以下であること

1-3. テレビメーカーが壁掛け対応としているテレビであること

※背面形状などの諸条件があっていたとしても、壁掛け非対応としているテレビがあります。

2. お手持ちのテレビの背面形状をご確認ください。

2-1. 4カ所のネジ穴の間隔が、下記 A.B の条件を満たしている



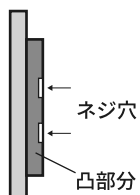
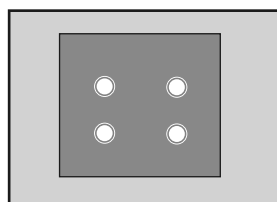
A: 10, 20, 30, 40, 50, 60 cm

(いずれかに該当)

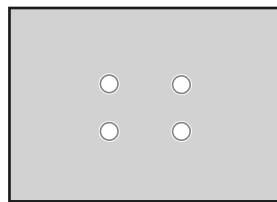
B: 10 ～ 40 cm の範囲内

2-2. 上記の条件を満たし、下記のいずれかに該当すること

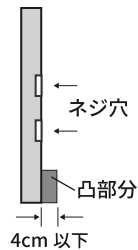
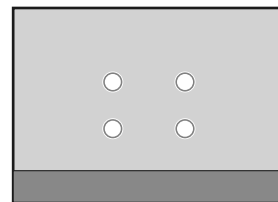
4カ所のネジ穴が凸部分に
すべてある



4カ所のネジ穴の面に
凸部分がない

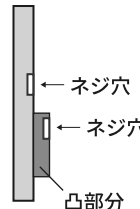
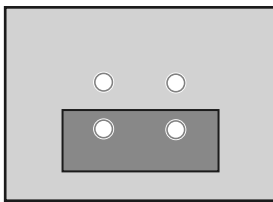


4カ所のネジ穴の下にある
凸部分の段差が 4cm 以下

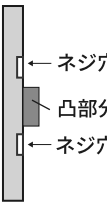
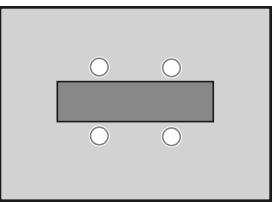


✕ 下記のようなテレビは取り付けできません。

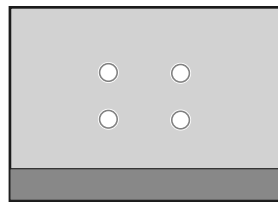
4カ所のネジ穴の一部が
凸部分にある



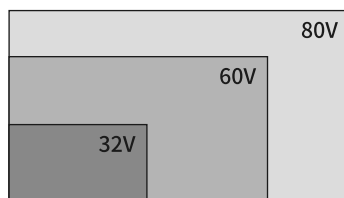
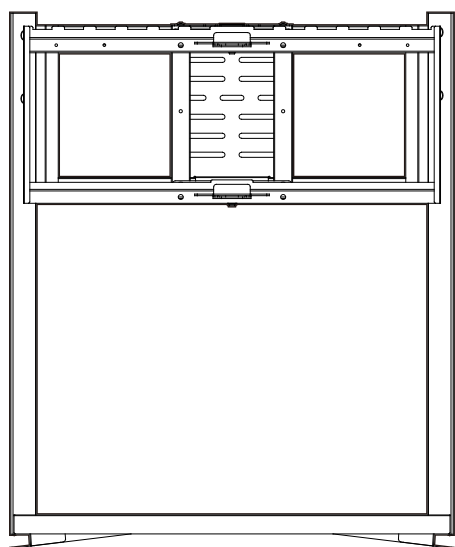
4カ所のネジ穴の間に
凸部分がある



4カ所のネジ穴の下にある
凸部分の段差が 4cm 以上ある



3. 耐荷重と棚板の取り付けについてのご注意

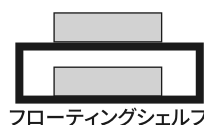


1. テレビの重量（スタンドを含まず）が
40kg 以下であること



サウンドバー専用棚

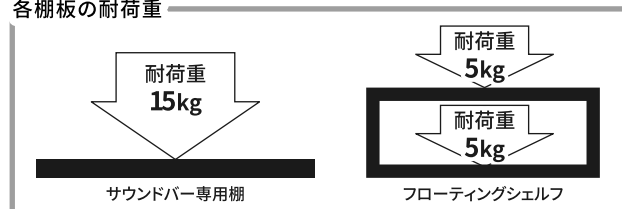
2. 棚板に載せる総重量は **15kg** まで



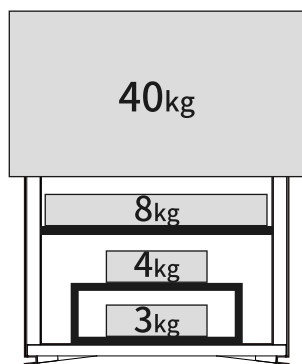
フローティングシェルフ

3. 棚板の取り付けは各棚板 **1 枚ずつ**まで
※種類を問わず

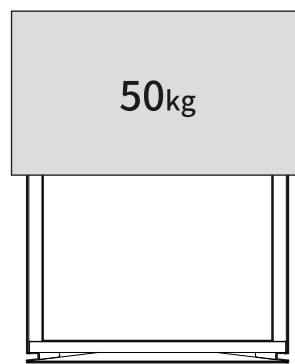
各棚板の耐荷重



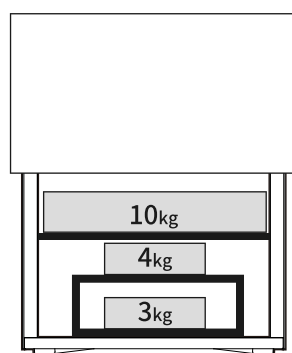
※2025 年 4 月現在



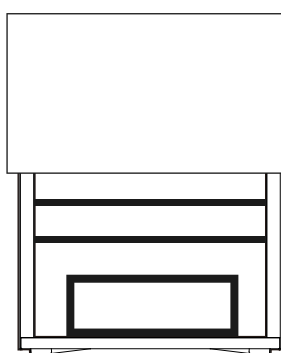
棚板の有無に関わらず、
テレビの重量は**40kg**以下



棚板に載せる総重量は**15kg**まで



棚板の取り付けは各棚板**1枚ずつ**まで



安全上のご注意

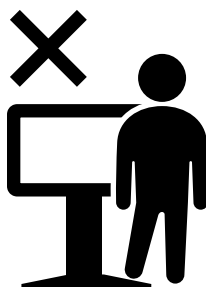
人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りください。



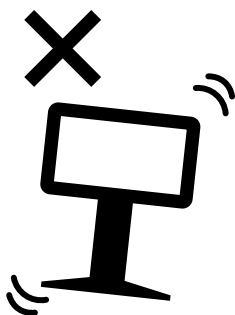
**ボルトのネジ類は
所定の場所に
確実に締めつける。**

テレビスタンドが倒れたり、
テレビが脱落して、
破損やけがの原因となります。



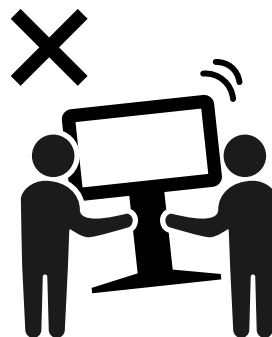
ベースの上に乗らない。

テレビスタンドが倒れたり、
テレビが脱落して、
破損やけがの原因となります。



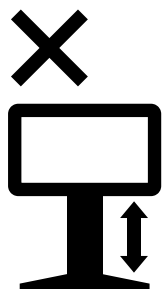
**不安定な場所に
設置しない。**

十分な耐荷重強度のある、
平坦で安定した場所に設置する。
(傾斜面や平坦でない面、カーペット
・畳などの安定しない面、変形する
面などに設置しない)



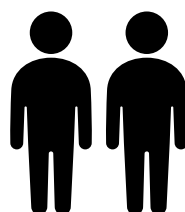
**テレビを設置したまま
テレビスタンドを移動しない。**

テレビスタンドが倒れたり、
テレビが脱落して、
破損やけがの原因となります。



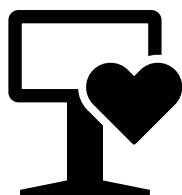
**テレビを設置したまま
高さ調整をしない。**

テレビスタンドが倒れたり、
テレビが脱落して、
破損やけがの原因となります。



**テレビスタンドの移動や
テレビの設置・取り外しは、
必ず2人以上で行う。**

テレビスタンドが倒れたり、
テレビが脱落して、
破損やけがの原因となります。



**テレビ画面に
強い力が加わるような
持ち方をしない。**

テレビの持ち方は、
テレビの取扱説明書でご確認ください。



**お子さまが
テレビスタンドで遊んだり
動かしたりしないように
注意する。**

テレビスタンドが倒れたり、
足の指を巻き込んだりして、
破損やけがの原因となります。

コード類に引っかかることで、テレビスタンド・テレビ、ご自身やご家族の転倒に繋がる恐れがあります。

特に小さなお子さま、ご高齢者のいる場所でのご使用は十分ご注意ください。

地震・事故による万一の際の転倒・落下によるケガや製品の破損などは弊社では保障できかねます。



注意

注意を無視した取扱いをすると、物質損害を被ったり、障害を負う可能性があります。

1 組立・設置の注意

1-1. 転倒、破損の原因

組み立て、設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などをキズつけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。

1-2. 転倒、破損の原因

壁に寄せた状態で設置する。(ワイヤーを取り付けて転倒防止の処置をおすすめします。)

1-3. 変色や破損の原因

屋内で使用する。直射日光や熱、冷暖房の風が直接あたらない場所に置く。

フローリングやその他柔らかい素材の床でご使用になりますと、床面に保護材の跡が付いたり、色移りしたりする可能性があります。

フロアメーカーの取扱上のご注意をご確認の上、”変色”などを防ぐため、保護材を入れてご使用することをおすすめします。

1-4. 火災や故障の原因

薄型テレビの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあるので、壁との間に十分に間隔をあける。

間隔が足りない場合は、付属のスペーサーで壁とテレビの間隔を調節可能です。(スペーサーなしの場合、壁からテレビまで約 8cm)

1-5. 火災や感電の原因

薄型テレビを本製品に取り付けたり取り外す場合は、必ず薄型テレビの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、

アンテナ線接続機器間のコードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となる恐れがあります。

2 使用の注意

2-1. 転倒、けが、破損の原因

商品に乗ったり、ぶらさがったり、テレビスタンド以外の使用をしない。テレビスタンドに集中的に荷重をかけない。(傾斜の可能性)

移動の際は、薄型テレビを取外し、必ず 2 人以上でゆっくり移動する。

2-2. けがの原因

手や指などを挟まないように注意する。

2-3. 火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。

2-4. におい

開梱時、梱包材や塗料などのにおいが残っている場合があります。固く絞った布でよく拭き、風通しのよいところへしばらく放置する。

3 お手入れの注意

ひび割れや変色、変形の原因

表面を水気の多いぞうきんなどでふかない。

クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない。(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

※薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。

※ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかり締めてください。(1 カ月に 1 度が目安です。)

WALL[®] FRAMESTAND

WALL INTERIOR TV STAND

	SATIN WHITE	SATIN BLACK	WALNUT
製品コード	WLTV45111	WLTV45119	WLTV45238
製造 No.	D05000302	D05000303	D05000304
サイズ	W70 D42 H87 - 112 cm		
材質	スチール		
表面加工	粉体塗装		
重量	19kg		
原産国	中国		
耐荷重	80V (40 kg 相当)		

INDEX

※ 2 人以上で組み立ててください。
必要な工具：ドライバー（＋）

テレビスタンドを組み立てる P.06~

テレビの取付け準備をする P.09~

テレビをテレビスタンドに取り付ける P.12~

テレビの左右角度の調整方法 P.18

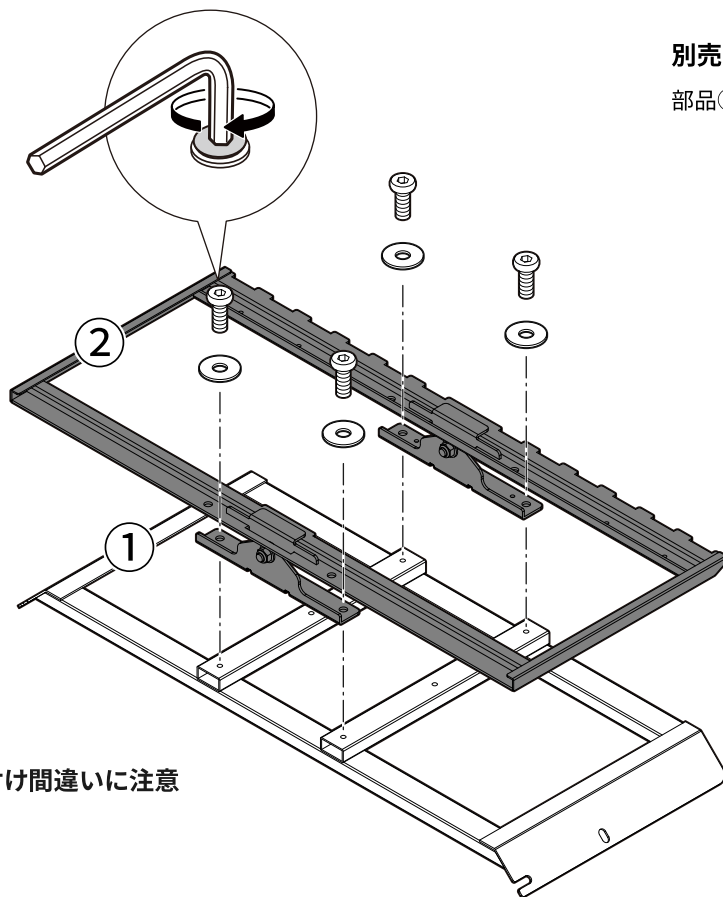
テレビの傾き調整方法 P.19

テレビスタンドを組み立てる

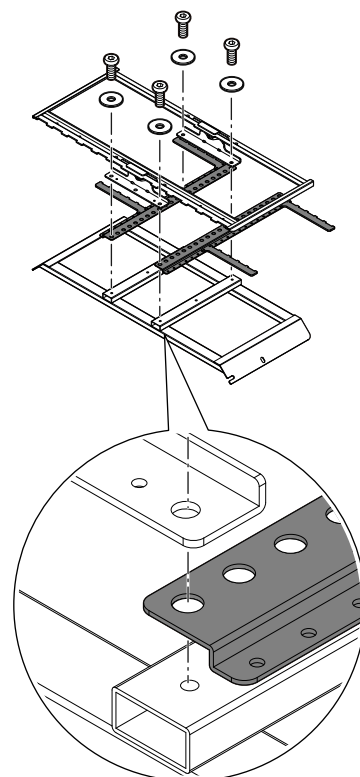
※組み立て作業目安：60 ～ 90 分程度

1

D × 4	 (小・短)
E × 4	 (小)
J × 1	 (細)



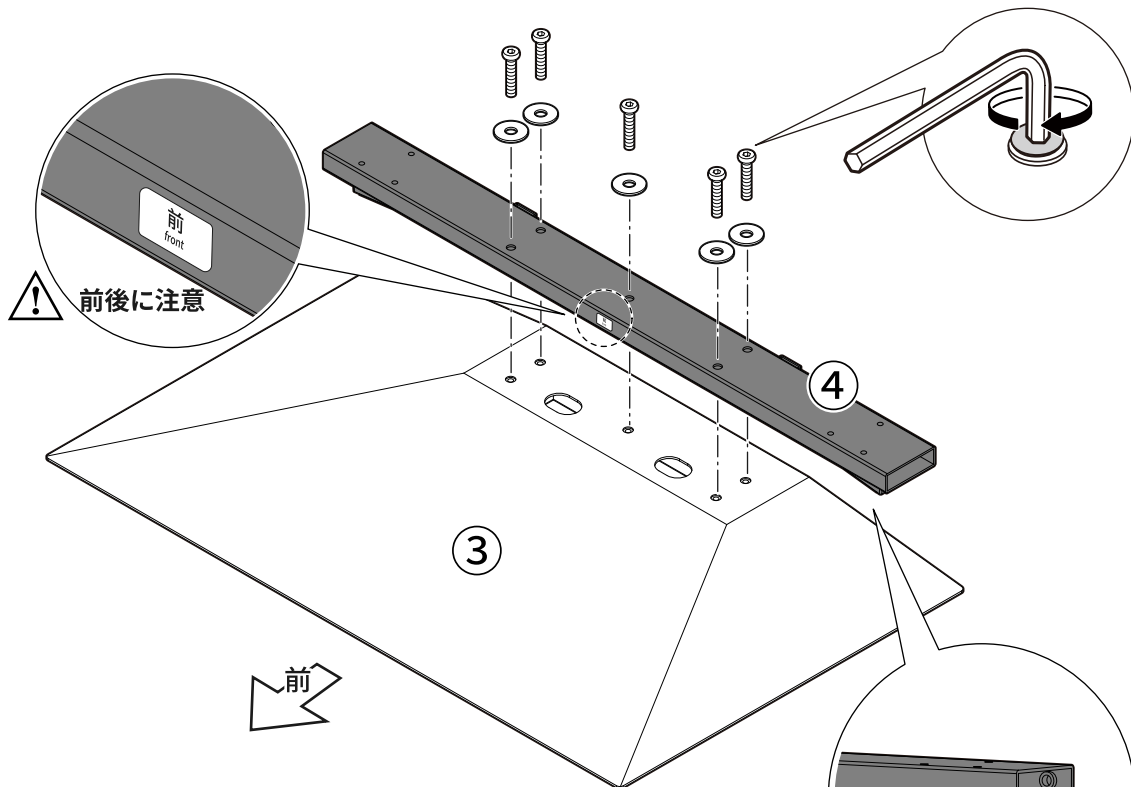
別売：マルチデバイスホルダーの取り付け
部品①と②のあいだに取り付ける



⚠ 上下取付け間違いに注意

2

A × 5	 (小・長)
E × 5	 (小)
J × 1	 (細)



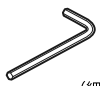
⚠ 前後に注意

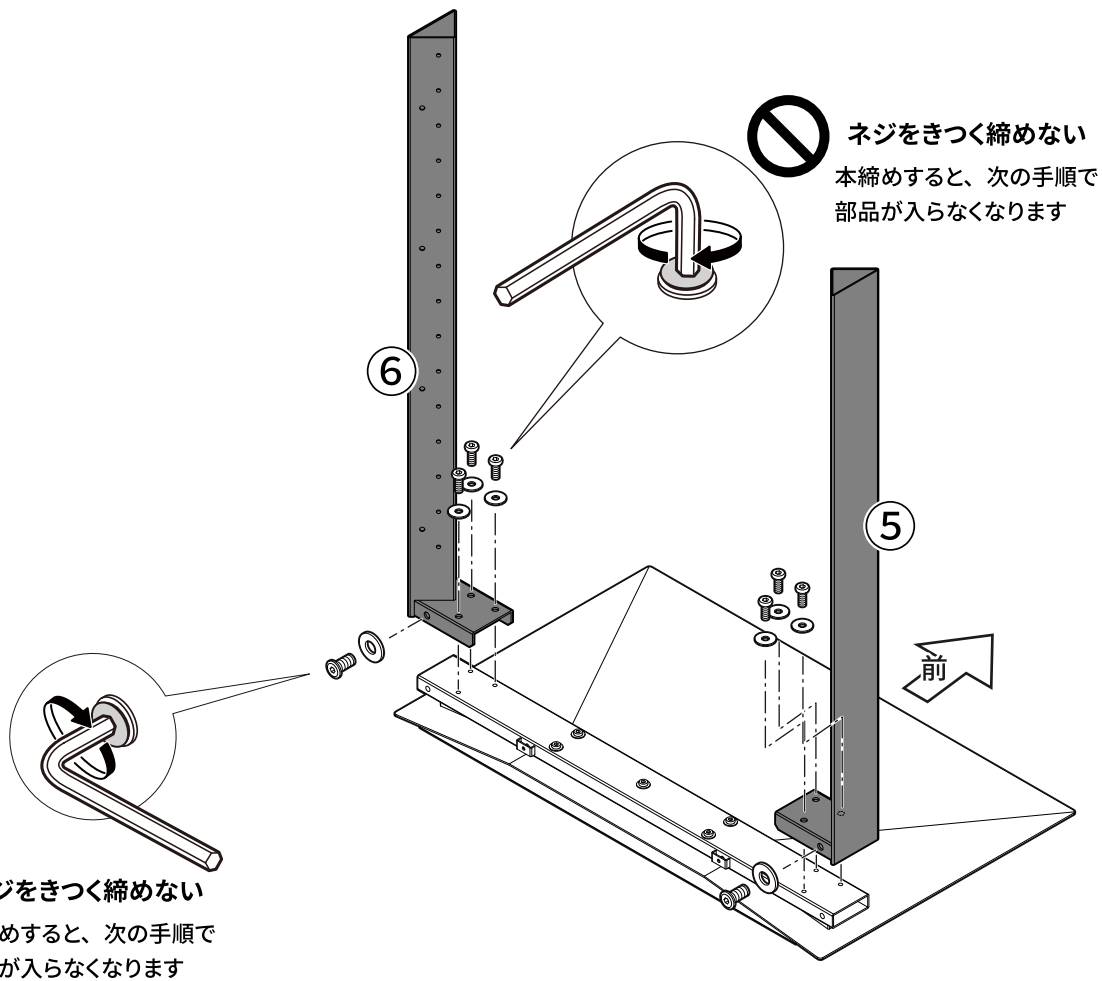


③に密着する仕様になっています。
ネジは最後までしっかり締めてください。

Point

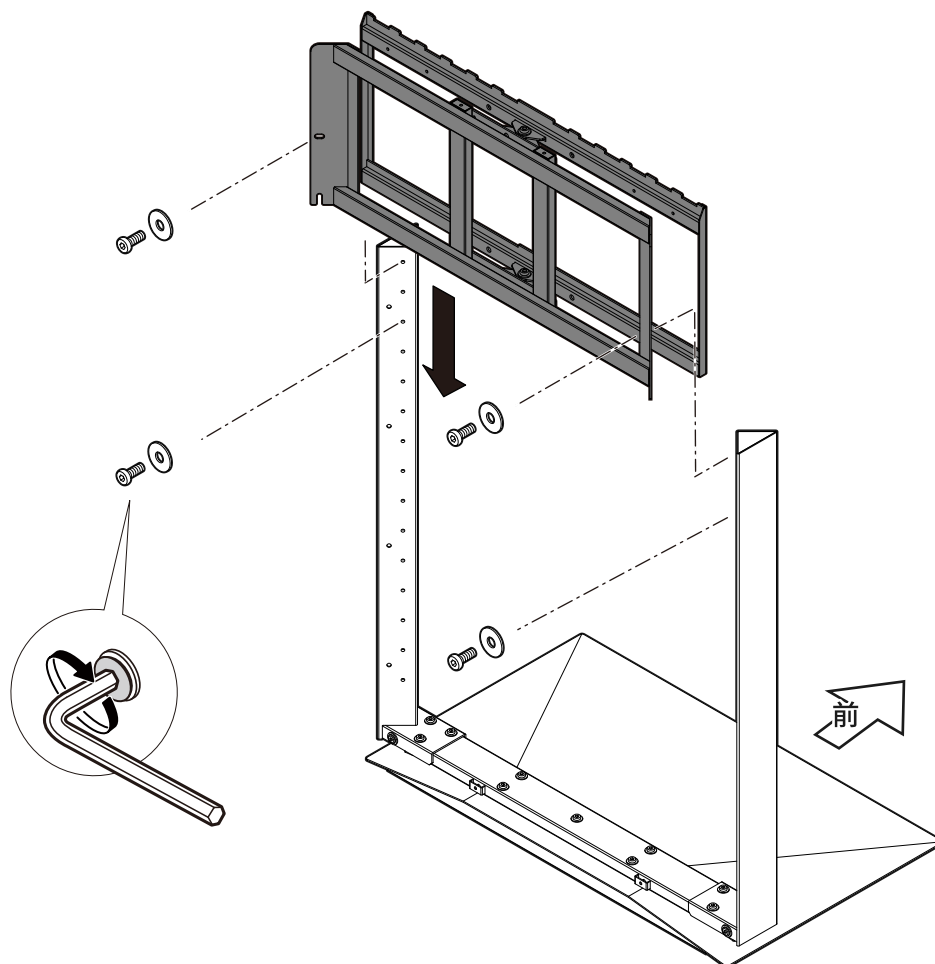
3

B × 2	 (大)
C × 2	 (大)
D × 6	 (小・短)
E × 6	 (小)
J × 1	 (細)

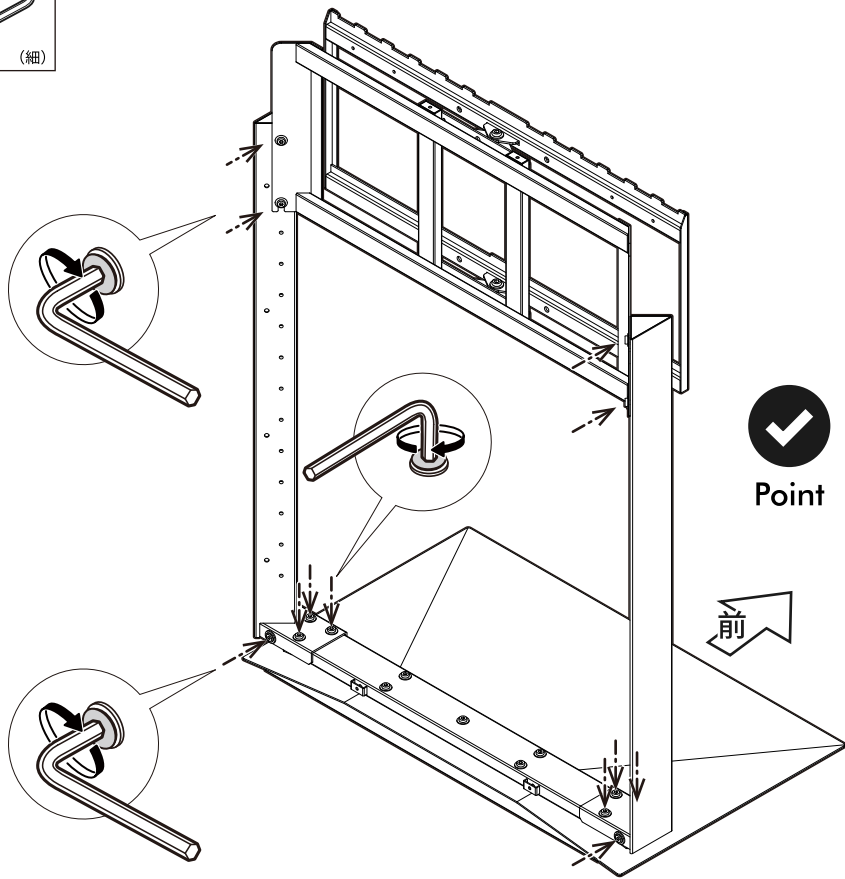
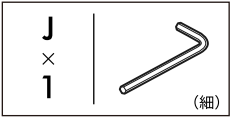


4

D × 4	 (小・短)
E × 4	 (小)
J × 1	 (細)



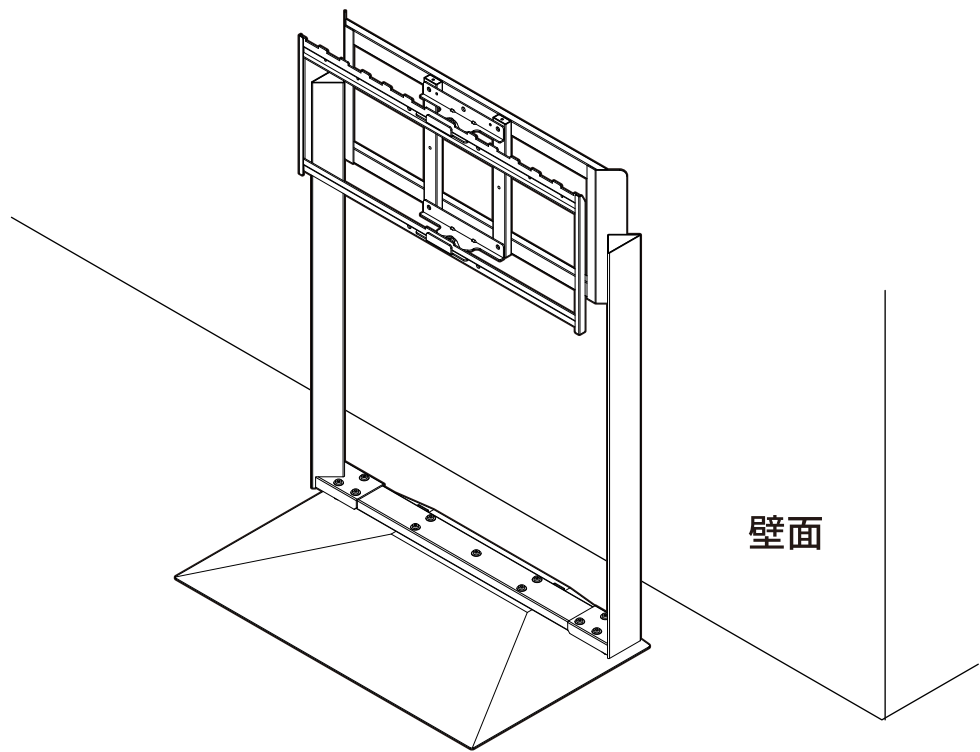
5



12 か所のネジを少しずつ
順番に最後まで締める。

Point

前



壁面

テレビの取り付け準備をする

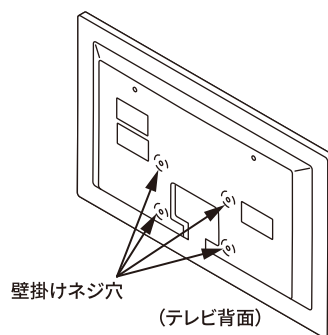
1: テレビ背面の壁掛けネジ穴の確認

お持ちのテレビの説明書で壁掛けネジ穴をご確認ください。



注意

様々なテレビに取り付けできる設計になっています。
テレビに合った方法で取り付けをお願いします。
専用の取り付け方法を推奨しているテレビもありますので
テレビの壁掛け設置説明書をご確認ください。



取り付け可能テレビの
詳細はコチラから>



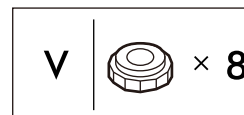
2: テレビ背面の仕様確認

テレビ背面形状によりスペーサーが必要になる場合があります。

スペーサー (大)

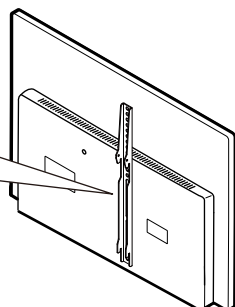


スペーサー (小)

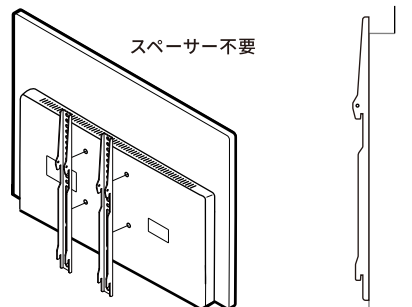


フラット

取り付け金具を
テレビに当てると
垂直になる

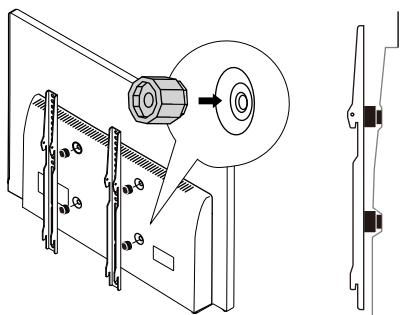
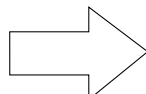
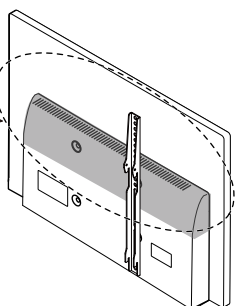


スペーサー不要



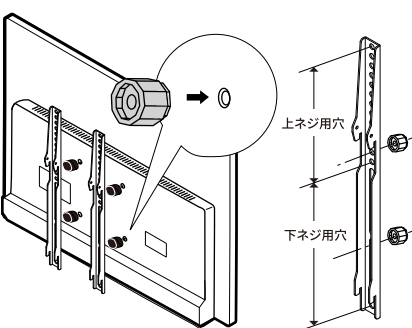
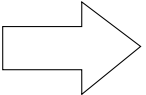
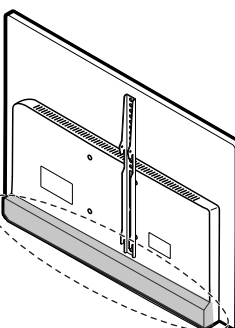
上部が斜め

取り付け金具を
テレビに当てると
斜めになる



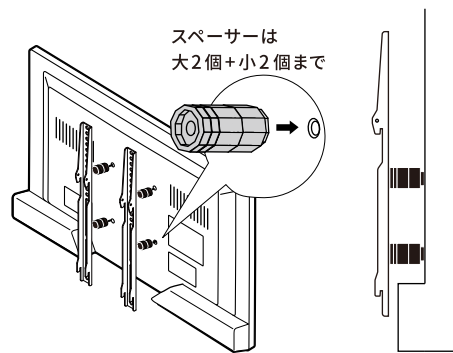
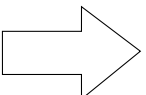
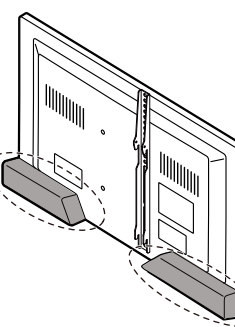
下部に出っ張り

段差を避けると
上下のネジ穴が両方
長穴の位置になる



下部の左右に出っ張り

図のような段差



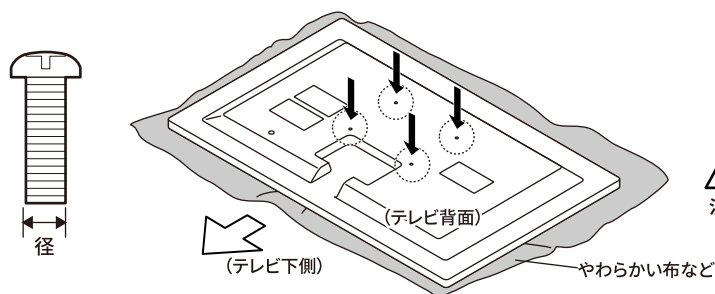
スペーサーは
大2個+小2個まで

3: 取り付けネジの確認

テレビによってネジサイズが異なるため、
テレビ取付用部品M、N、Oの中から
最適なネジとワッシャーを選びます。

M	 × 4  (15,25,35mm) × 4 ずつ	N	 × 4  (15,25,35,45,55mm) × 4 ずつ	O	 × 4  (15,25,35,45mm) × 4 ずつ
---	--	---	--	---	---

ネジの直径 ネジを入れてみる



Info

ネジ径やネジ長さが合わない場合は、
ホームセンター等で別途買い求めください。

例) 太さ5mmで長さ15mmの場合 → M5×15mm
[トラスねじ] または [ナベねじ]



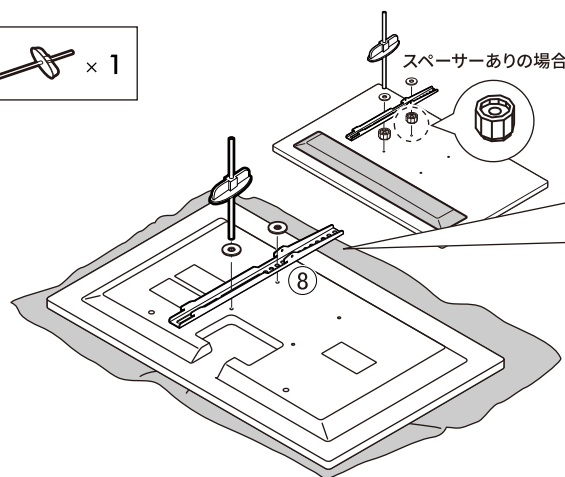
注意

パネル割れ防止のため、画面を下に
寝かせてはいけなテレビがありますので、
テレビの取扱説明書をご確認ください。

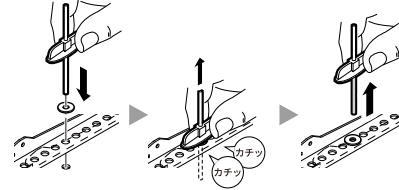
ネジの取り付けはまだ行わないでください。

ネジの長さ ネジ穴計測ツールでネジ穴の深さを測る

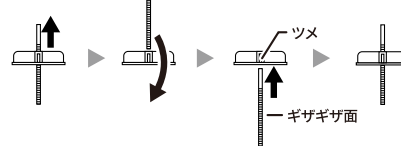
M	 (小)
N	 (中)
O	 (大)



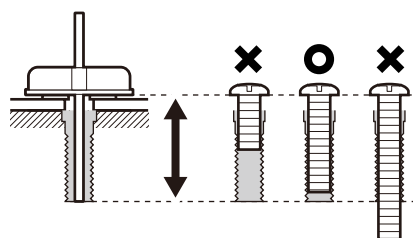
ネジのかわりにネジ穴計測ツールを入れる



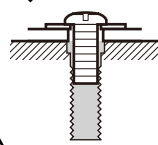
ツールの戻し方



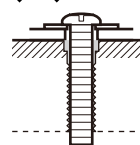
計測した長さに合うネジを選ぶ



掛かりが浅い



長すぎる



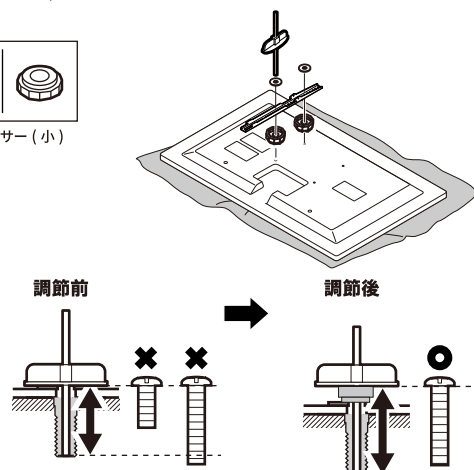
注意

掛かりの目安は
ネジ 5 回転以上

長さが合うネジが見つからない場合、
スペーサー(小)で約5mmネジを短く使用できます。



スペーサー (小)



スペーサー(大)と合わせての使用

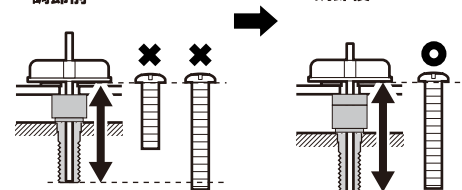


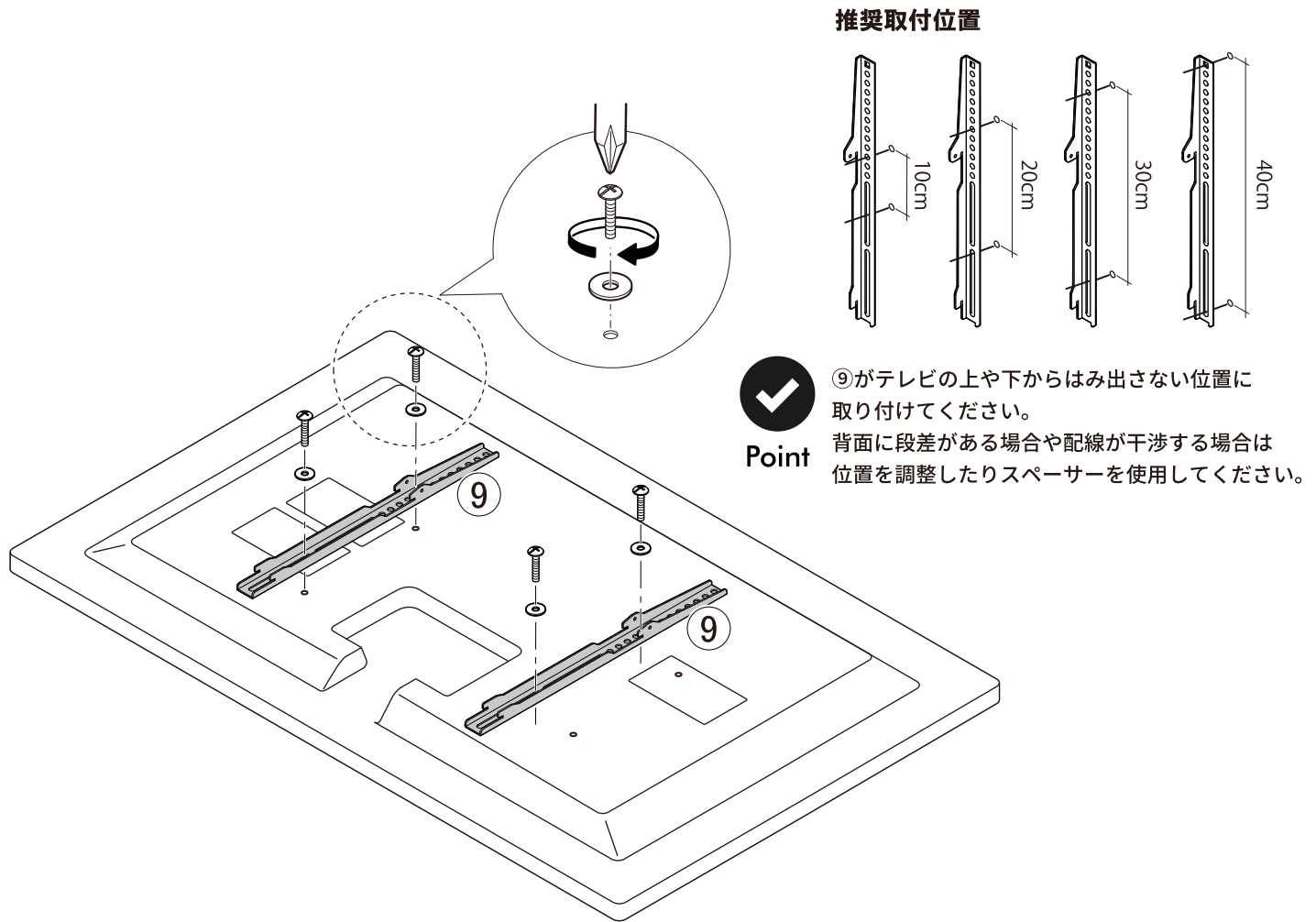
スペーサー (大)

スペーサー (小)

調節前

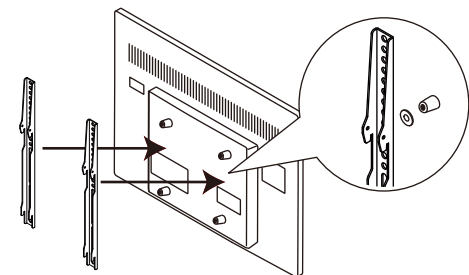
調節後





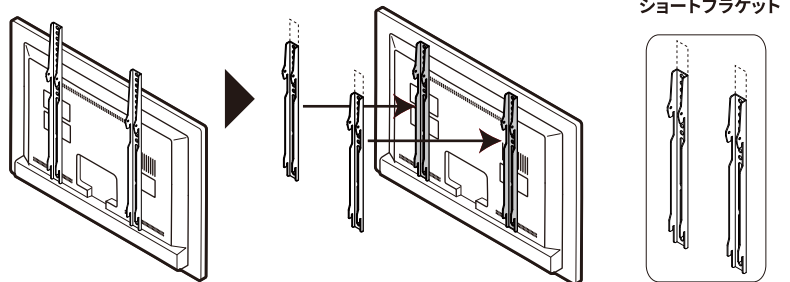
こんな場合は・・・

ネジ穴が突起の中にあり、
テレビ取付金具がうまく合わない



テレビ取付金具の穴に突起部が入り込んでしまう場合は、
図のようにスタンド付属のワッシャーをご使用ください。

テレビ取付金具がテレビからはみ出してしまう
(ショートブラケット対応可能)



部品をショートブラケットに交換することで、はみ出しがなくなります。
テレビによっては交換してもはみ出す場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ先】

公式ブランドサイト
<https://equals.tokyo/contact/>



上記URLのお問い合わせフォームより、ご購入日・購入店名・ご注文番号・お届け先住所等と下記項目を明記しご依頼ください。(無料)

件名: V3 SW用ショートブラケット希望

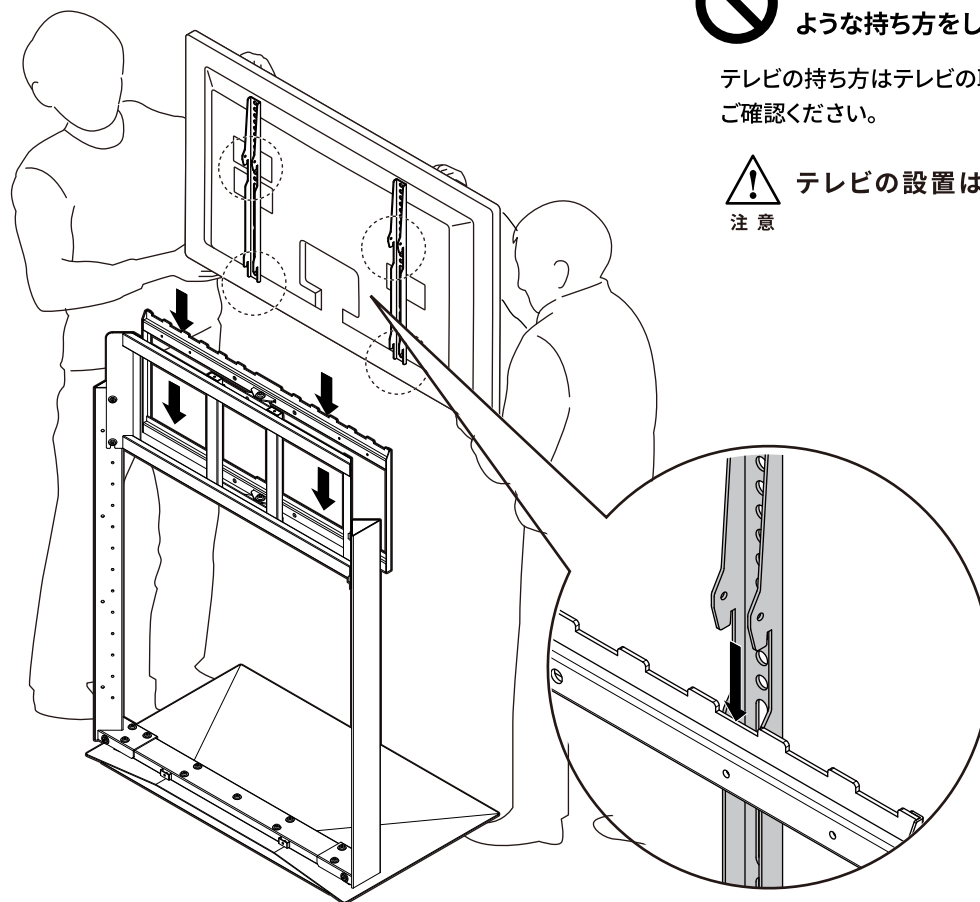
ブラケットの色: (ホワイトorブラック)

テレビのメーカー型番: ○○○○

※弊社お客様サポートにて、ご提供いただくお客様個人情報は
本件についてのみ使用し、その他の目的には一切使用いたしません。

テレビをテレビスタンドに取り付ける

7



テレビ画面に強い力が加わる
ような持ち方をしない

テレビの持ち方はテレビの取扱説明書で
ご確認ください。



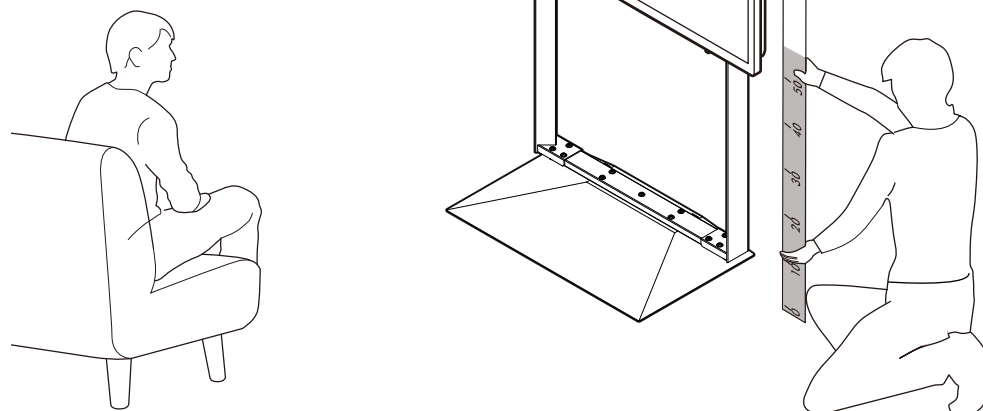
テレビの設置は2人以上で
注意

テレビの設置高さの確認

高さは部品①のネジ留め位置を変えることで5cm ずつ調整できます。



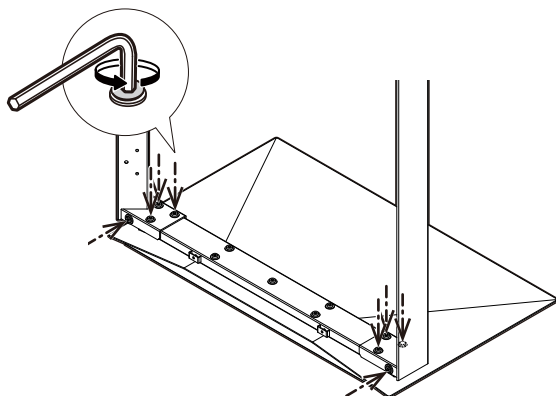
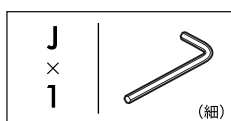
高さを変える場合は、
テレビを取り外してから行ってください。



8 希望の高さで組み立てる

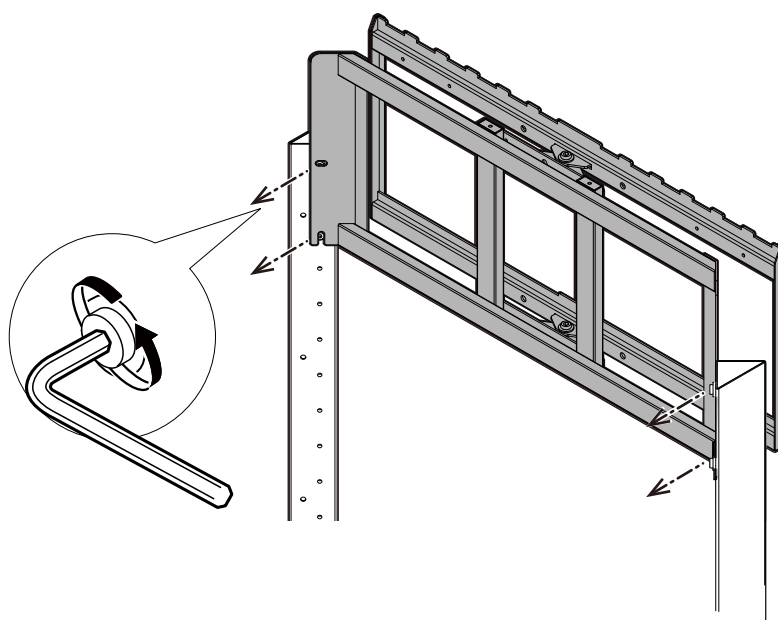
STEP-1

支柱下部のネジを緩める



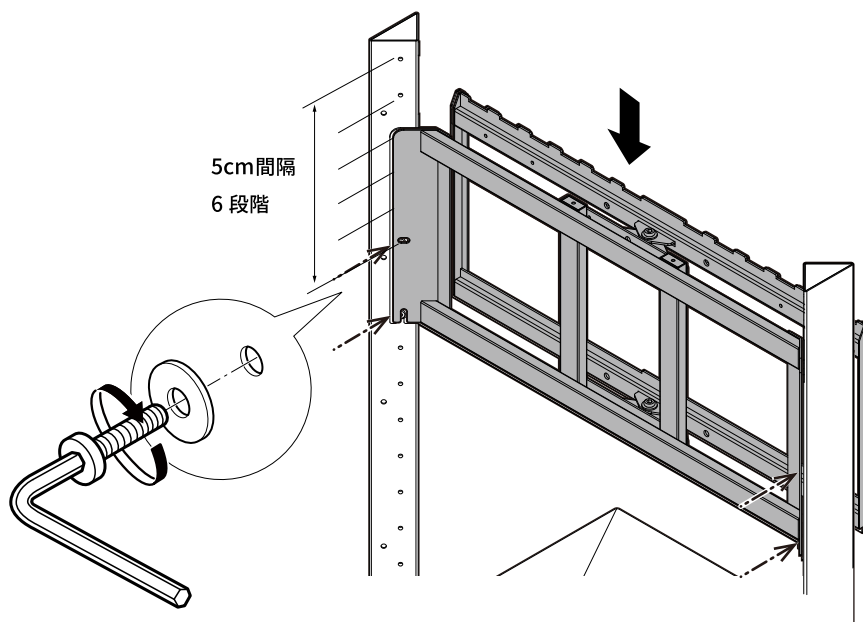
STEP-2

支柱上部のネジを緩めてフレームを外す



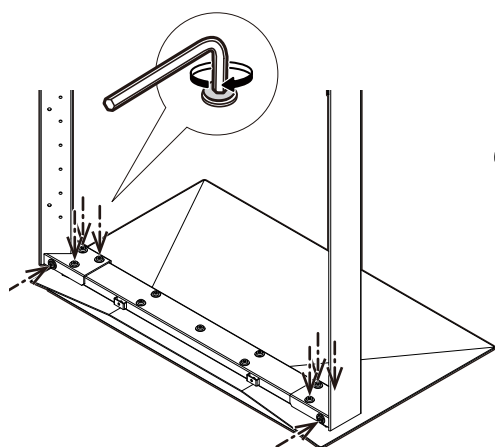
STEP-3

支柱上部のネジを締めてフレームを取り付ける

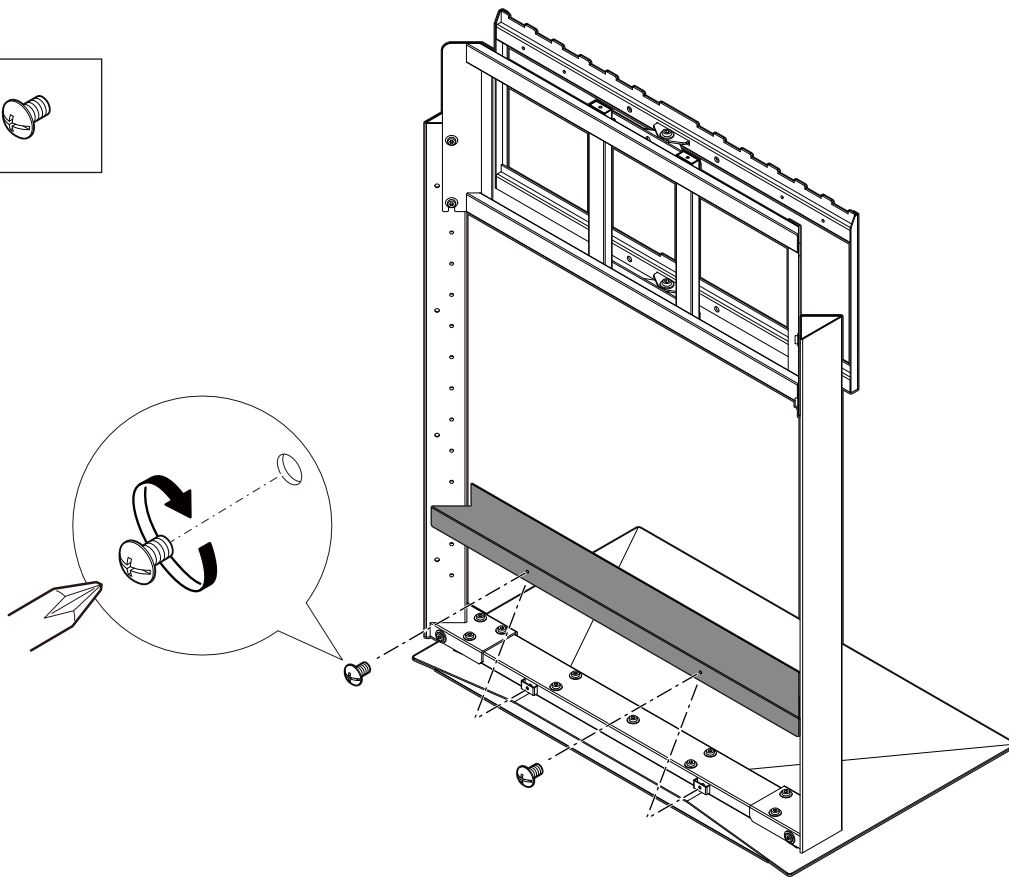
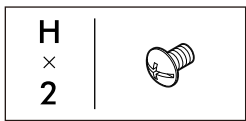


STEP-4

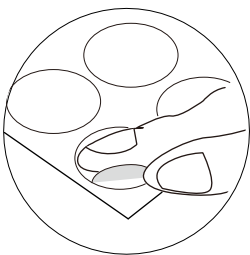
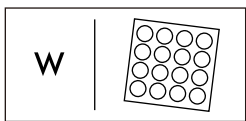
支柱下部のネジを締める



9

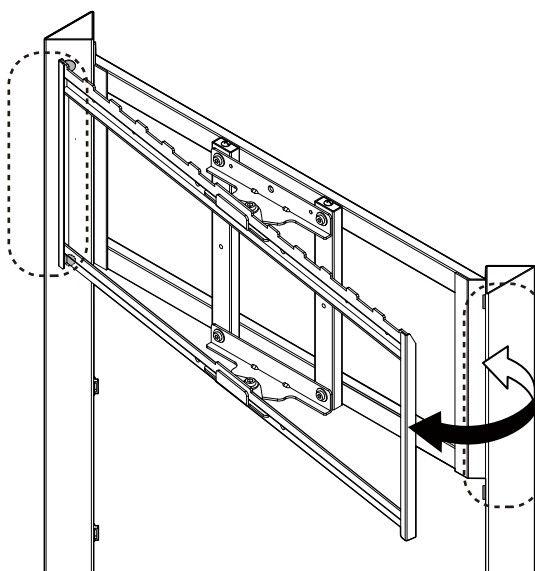


10

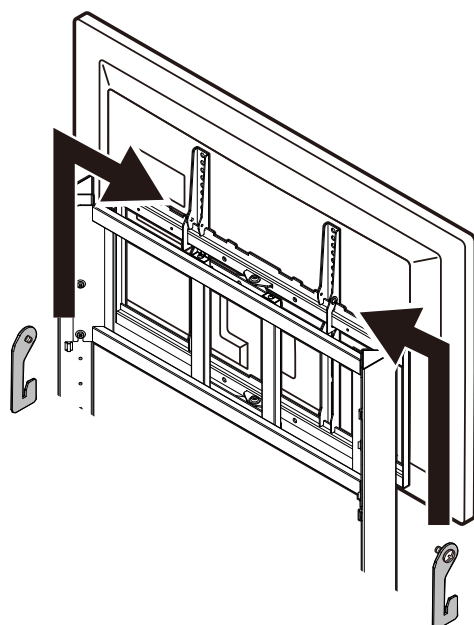
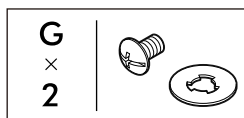
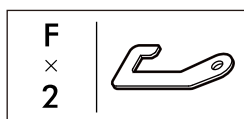


Info

保護シール
角度調整時、支柱にぶつかる
箇所に2枚ずつ貼ってください。

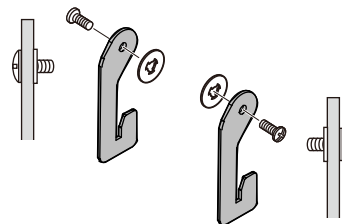


11



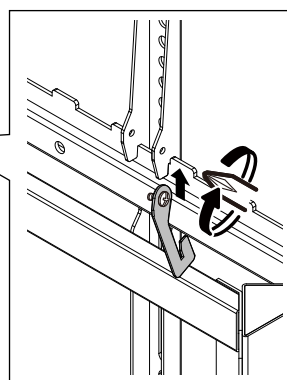
STEP-1 準備

ネジに抜け止め用ワッシャーを取り付ける

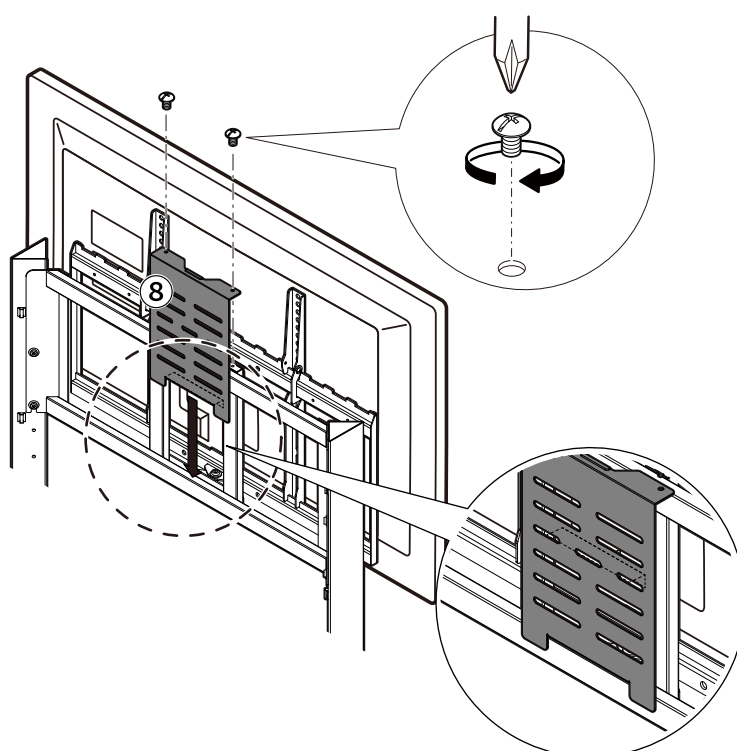
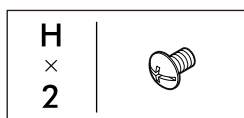


ネジの取り付け向き
に注意し重ねる

STEP-2 取り付け

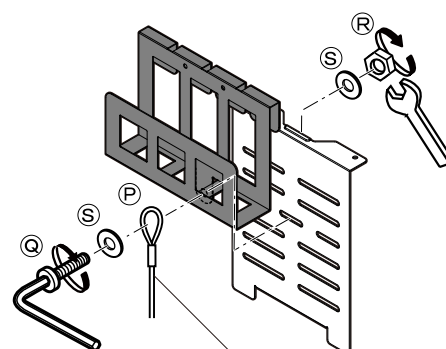


12

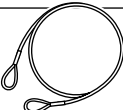
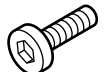


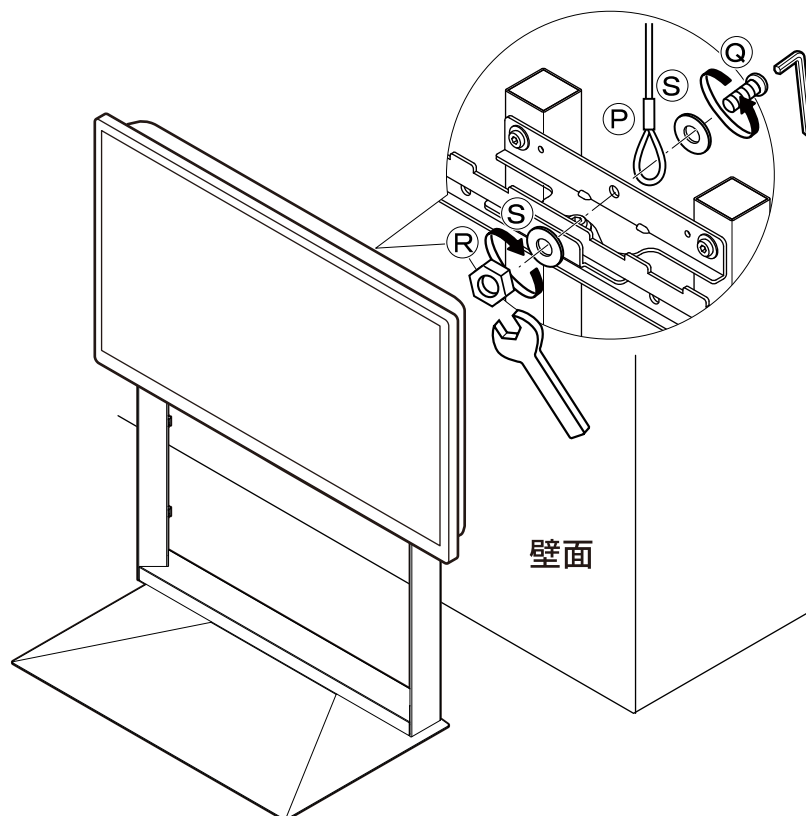
別売：専用 HDD ホルダーの取り付け

転倒防止ネジを利用してください。



ワイヤーは必要に応じて
取付けてください

P × 1	
Q × 1	
R × 1	
S × 2	
T × 1	 (小)
J × 1	 (細)



配線のまとめ方

バンドホルダー

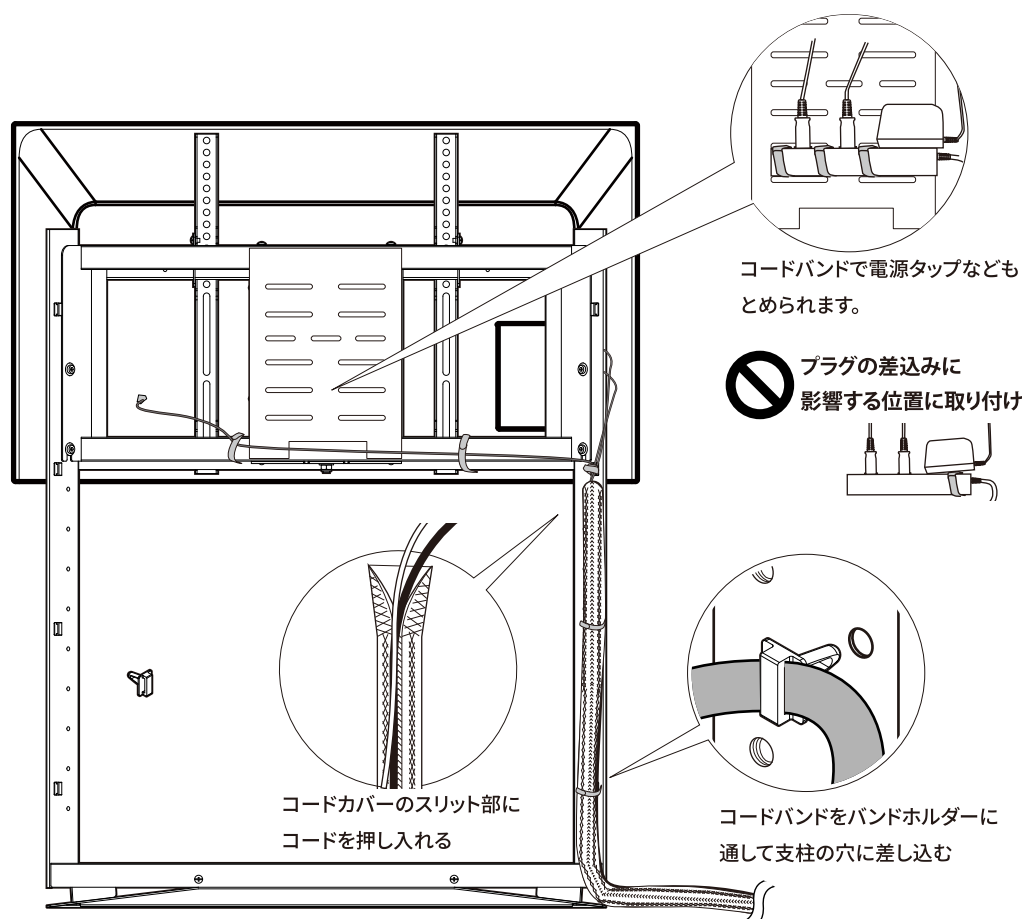
X	
---	---

コードバンド

Y	
---	---

コードカバー

Z	
---	---



注意

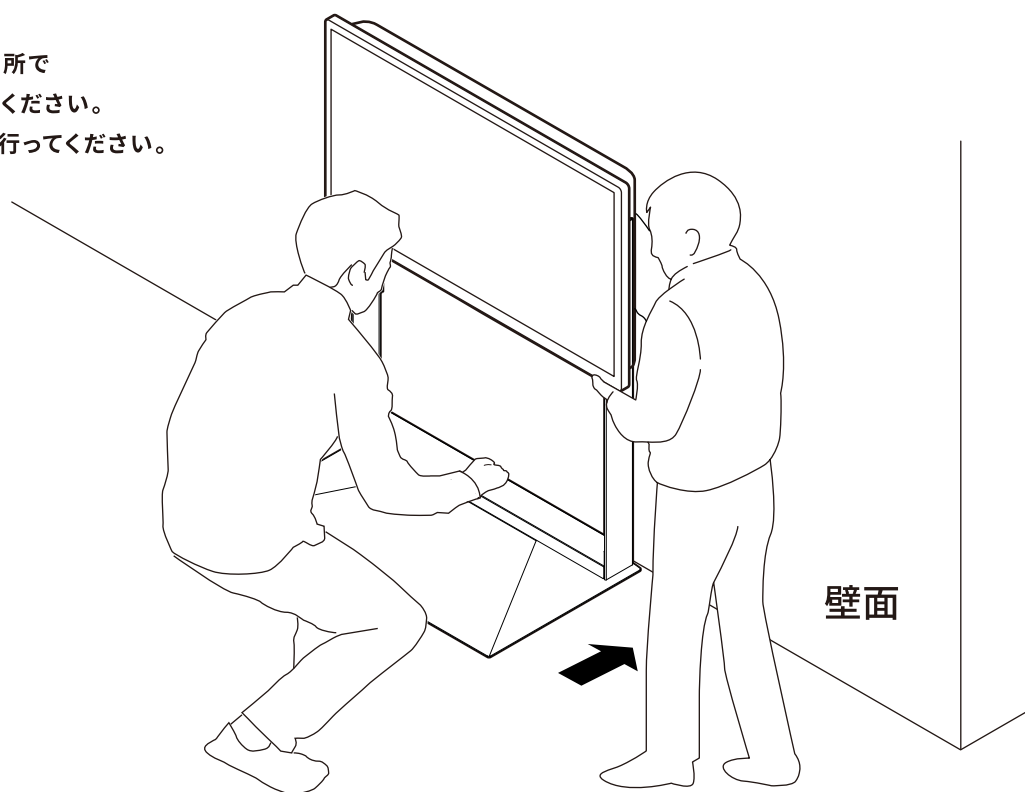
- ・本製品の取り付けは、お子様の手の届かないところで実施してください。
- ・ケーブルはある程度、緩めに束ねてください。何重にも折り畳んで束ねたり、きつく束ねると束ねた部分が熱を持ち、埃や周辺のものに着火する恐れがあります。
- ・本来の用途以外に使用しないでください。

14 テレビスタンドを壁に寄せる

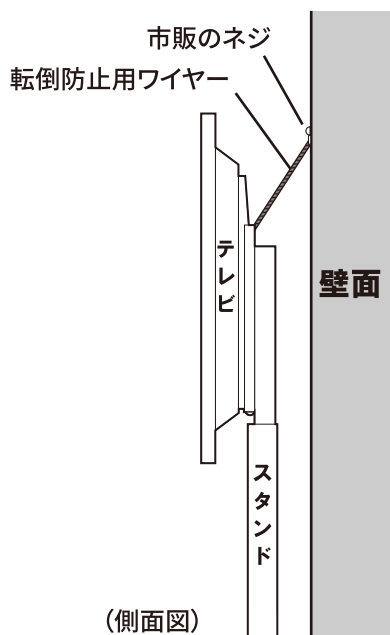
テレビ画面に直接触れずに柱の下部をもって壁に押しつ



本製品は必ず安定した場所で
壁に寄せた状態でご使用ください。
動かす際には2人以上で行ってください。



転倒防止の処置をする場合



注意

壁に寄せた状態で設置し、ワイヤーを取り付けて転倒防止の処置を行う。

転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取り付けてください。壁面の強度が低いと転倒防止機能をはたしません。

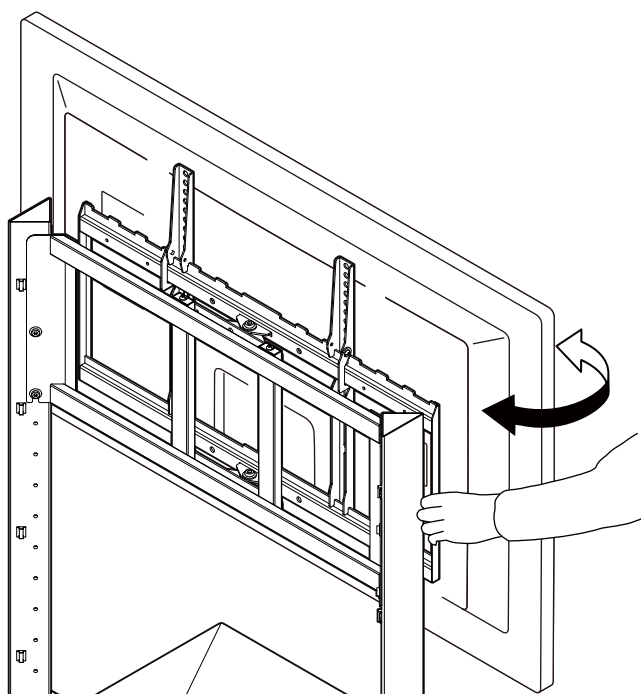
壁への取り付けには市販のネジを使用してください。

その際は、壁の材質により異なりますのでホームセンターなどで固定方法をご相談ください。

転倒防止ワイヤーはたるまないように設置してください。ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わり、ワイヤーが破損し転倒するおそれがあります。

テレビの左右角度調整の方法

イラストの部分を持ち、ゆっくりと動かす

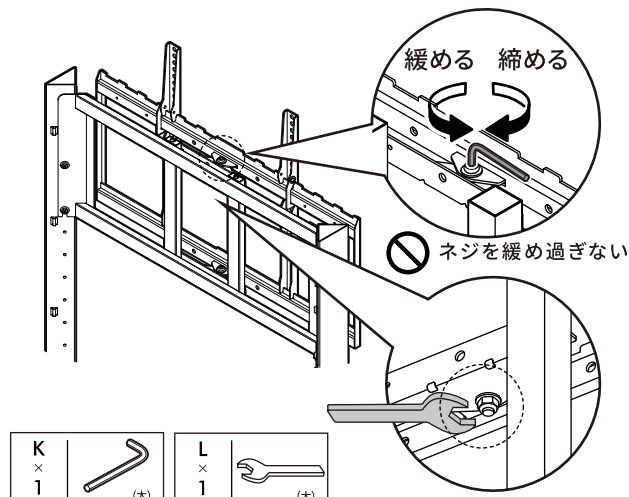


注意

- ・可動部の隙間に手を入れないよう十分ご注意ください。
- ・テレビが壁や家財に当たらないように十分ご注意ください。
- ・特に小さいお子様がいるご家庭はご注意ください。

動きのかたさを調整したい場合

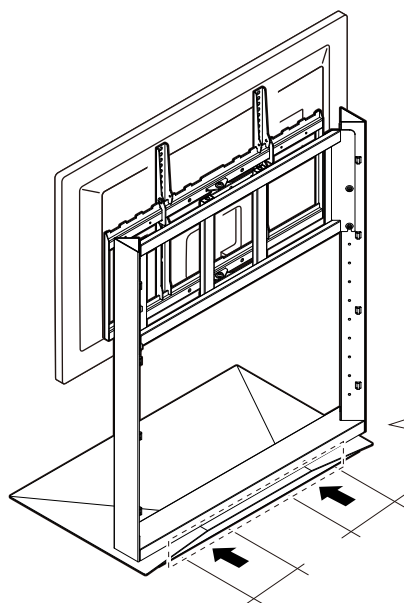
ナットを下から押さえて、上のネジを回して調整します。



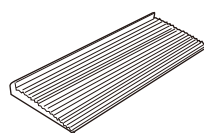
隙間の調整方法

床とベースの間に隙間が生じる場合は、下記のように調整してください。

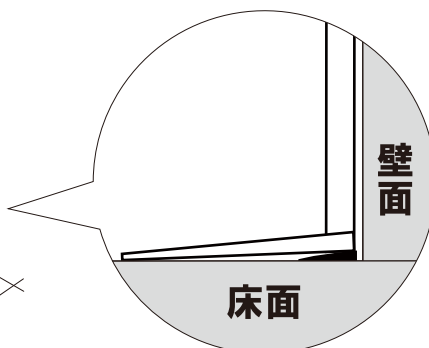
- 1 テレビスタンドを仮置きする
- 2 指定位置のどちらかに家具安定板を差し込む



家具安定板について

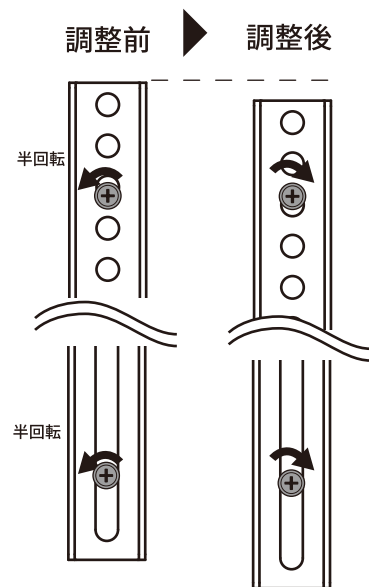
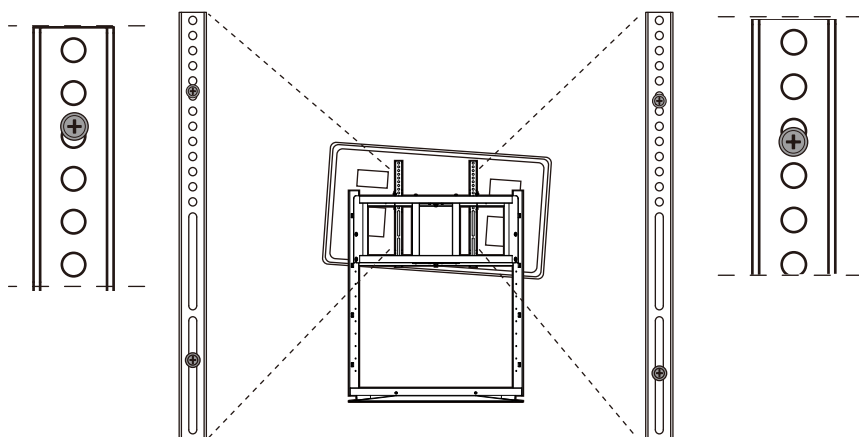


市販の家具安定板などの使用をおすすめします。床材に合ったものをご使用ください。
ご購入の際は、EQUALSサイトからご購入いただけます。

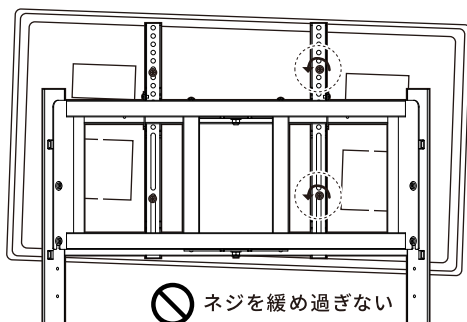


テレビの傾き調整方法

テレビ取付金具のネジ穴とネジのあそびを利用して調整します。



1. 上下のネジを緩める (片側の取付金具のみ)



2. テレビが水平になるところで 保持した状態で、ネジを締める

